

事務事業名		天龍峡活性化事業			会計	一般会計					
					事業種別	政策	開始	19	終了	27	
課等名	観光課	係等名	天龍峡活性化係								
基本計画上の位置づけ	政策	1	多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり								
	施策	12	未来を見据えた地域産業の魅力、強み、人材の強化								
目的	対象(誰・何を)	天龍峡の観光客				対象指標	指標名及び単位		24年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	多くの方に訪れてもらう					天龍峡の観光客・人		217400		
	向上させたい上位施策の成果指標	観光消費額(億円)									
目標	種別	指標名及び単位			24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)		
	成果指標	天龍峡及び天竜川下り舟の観光客数・人			300000	217400	274000	280000			
	成果指標	天龍峡ご案内人利用者数			3000	3840	3850	4000	指標追加		
定性目標											
事業概要	<p>「天龍峡再生プログラム・プロジェクト」に位置付けられた事業への取り組みや支援を行い天龍峡の再生・活性化を図り、街なみに賑わいを取り戻していく。また同時に、「名勝天龍峡整備計画」に位置付けられた整備事業を実施していくことにより、「名勝天龍峡」が持つ文化財として価値の適切な保存継承や利活用を図る。</p> <p>1 おもてなし向上事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○天龍峡案内運営業務の委託 ○天龍峡に関する観光や計画等の広報周知 ○天龍峡再生に向けたマネージャーの招聘等 ○天龍峡の個性を活かした誘客企画の実施 ○地元関係団体によるイベント等への支援協力 ○観光施設管理 <p>2 観光客受入体制の検討、移行・運営に向けた支援</p> <p>3 観光の拠点づくりに向けた整備事業の検討、実施、事業評価</p>										
	事業内容					名称			活動指標		
24年度事業内容	1 おもてなし向上事業				1 利用人数・実施内容			1 3,840人・1式			
	2 観光客受入体制の検討、移行・運営に向けた支援				2 実施数			2 1式			
	3 観光の拠点づくりに向けた整備事業の検討、実施				3			3			
	(1)名勝天龍峡整備検討委員会の開催				(1) 回数			(1) 5回			
	(2)遊歩道整備事業(調査設計含む)				(2) 個所数			(2) 6カ所			
	(3)視点場整備事業(調査設計含む)				(3) 個所数			(3) 1カ所			
	(4)道路整備整備事業(調査設計含む)				(4) 路線数			(4) 4路線			
	(5)公園整備事業				(5) 個所数			(5) 1カ所			
	(6)緑地・広場整備事業				(6) 個所数			(6) 1カ所			
	(7)案内看板設置事業				(7) 基数			(7) 8基			
	(8)高質空間形成施設整備事業(調査設計含む)				(8) 路線数			(8) 1路線			
(9)地域創造支援事業(景観保全対策事業、地域産業活用賑わい創出事業)				(9) 個所数・実施内容			(9) 4カ所・1式				
(10)再生マネージャー委託事業				(10) 実施内容			(10) 1式				
(11)観光のまちづくりに向けた地元住民によるワークショップ、学習会等の開催				(11) 回数			(11) 13回				
事業コスト	23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足						
事業費計(千円)①	78,081	169,104	134,760	170,046	[24特定財源](国)国宝重要文化財等保存整備費補助金(5/10)、社会資本整備総合交付金(40%)(地)合併特例債(95%)(そ)ふるさと寄附金50千円、繰越金485千円						
国庫支出金	18,006	66,326	52,816	65,555	23→24繰越明許費8,085千円						
県支出金	4,000				[25特定財源](国)国宝重要文化財等保存整備費補助金(5/10)、社会資本整備総合交付金(40%)(地)合併特例債(95%)(そ)諸収入540千円、繰越金1,065千円						
起債	34,700	88,100	68,900	84,800	24→25繰越明許費33,775千円						
その他	3,136	535	535	1,605							
一般財源	18,239	14,143	12,509	18,086							
人件費計(千円)②	16,450		20,026								
正規職員所要時間	4,600		5,600								
臨時職員所要時間											
総事業費①+②	94,531	169,104	154,786	170,046							
事業内容・目標達成状況の振り返り	<p>天竜川下り舟の転覆事故による風評被害、東日本大震災等の影響が想像以上に長引き、目標達成できなかった。一方、各種ツアーへのおもてなしや、案内人による特別企画が一定の成果を上げ、平成25年度にもつながってきている。また、これまで整備を進めてきた既存遊歩道・園路の改修がおおむね完了した。</p>										
改革改善の考え方	①問題点	国と連携した天龍峡IC周辺の整備及び連携した整備の推進が求められている。									
	②改革提案	平成25年度末終了する社会資本整備総合交付金事業の継続(第2期導入)に取り組む必要がある。									